

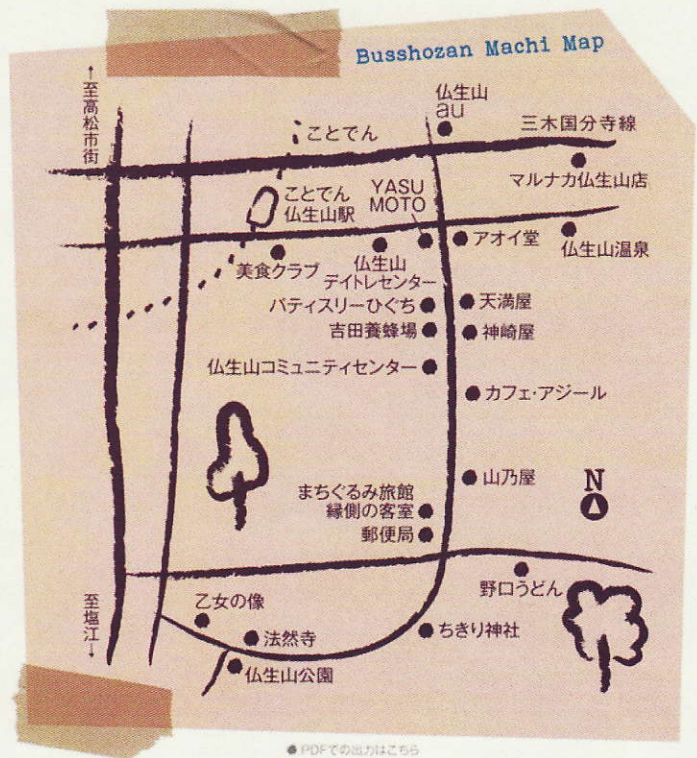
高松市・仏生山校区子ども会育成連絡協議会

◆ 高松市・仏生山校区について

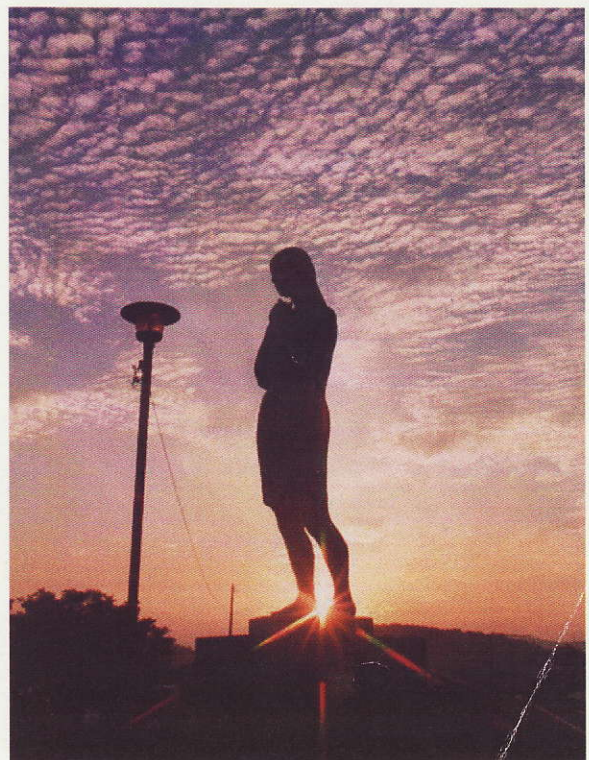
私たちが住む仏生山町は、高松藩松平家の菩提所であった法然寺、そこまで続く仏生山街道を中心とする門前町として栄えた歴史のある町です。

今もその風情を漂わせる建物が建ち並び、毎年10月には『高松秋のまつり』とともに開催される『仏生山お成り街道大名行列』は市民にも仏生山の人々にも親しまれており、静けさとゆったりとした時間が流れています。

仏生山校区では、学校、PTA、育成会をはじめとして、どこの団体の人でも「子供たちとのふれあい」を大切にしている子どもたちの好きな方ばかりで、町に行く子どもを見かけると自然と言葉を掛けている様子をあちらこちらで見ることができます。



【仏生山コミュニティセンター HP より】



【いわざらこざら伝説の乙女の像】

◆ 仏生山校区子ども会の活動について

子供たちの健全育成と地域の方々との交流を目的に、次のような行事を行っています。

(1) 40年以上続いている、リーダー講習会(7月)

毎年、夏休みに入ったはじめの週末に、子ども会最高学年のリーダーとしての自覚形成と集団宿泊でのより深い仲間づくりを目的に「リーダー講習会」を行っています。

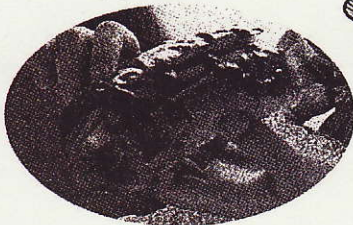
今年度は、7月26日(土)、27日(日)に 6年生が仏生山小学校体育館に集合し、1泊2日の日程で行いました。

まずは、夕食の準備。ご飯を飯ごうで炊き、カレーを作ります。そして、校庭にテントの設営。キャンプファイヤーでは、香川大学のお兄さん、お姉さんとともに楽しいひとときを過ごしました。そして、この日最後のイベントはきもだめし。夜の校舎に、みんな、ドキドキしながら入って行きました。2日目には、焼き板づくりで、自分の夢や、お気に入りのイラストなどをかいて、世界に1枚の素敵な作品を作りあげていました。

【 2 日 目 】

起床・ラジオ体操

朝食



アルミホイルに包んで焼いたホカホカのホットドッグ



テント片付け



自分の名前や夢など、思い思いの言葉が書かれた杉板

焼き板作り

昼食



最高!
冷たいそうめん

閉会式

【 1 日 目 】

開会式

夕食準備



夕食は飯ごうでたいたごはんとカレー。作業は分担して効率よく。

夕食
片付け

テント設営

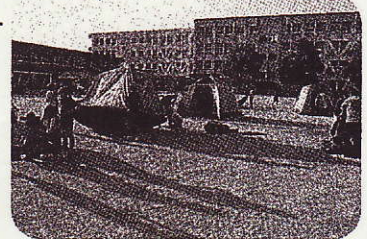


テント張りの実演を真剣に見る子どもたち

プール
(お風呂がわり)

↓ 30分後には

キャンプファイヤー



ずらりとテントが並んだ校庭はいつもと違う雰囲気

きもだめし

就寝





【飯ごうでご飯を炊く】



【みんなでカレーづくり】



【校庭にテント設営】



【校庭でキャンプファイヤー】

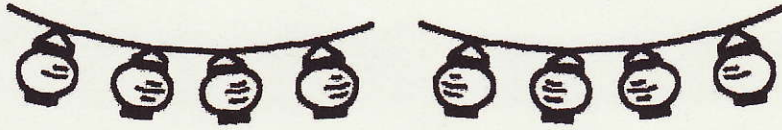


【朝のラジオ体操】



【焼き板づくり】

(2) 仏生山お成り街道大名行列への参加(10月)



第十九回「高松秋のまつり 仏生山大名行列」が、十月二十日(土)・二十一日(日)に催されました。さわやかな秋晴れに恵まれ、野外劇場の石のステージでは、沢山の団体がダンスや演奏、伝統芸能など日頃の練習の成果を發揮していました。また、各団体のバザーも大変盛況で活気にあふれていました。



夜、秋にはめずらしい迫力満点の花火が、澄みきった空に打ち上げられ感動のフィナーレは、拍手喝采でした。大勢の方がこの仏生山で楽しみました。

二十一日には、高松市長や高松ゆめ大使、一般参加者が仮装し、豪華絢爛な大名行列が、仏生山お成り街道を練り歩きました。小学校中・高学年の子ども達が飛脚に扮し、町中を勢いよく駆け巡り各関所のゲームを楽しんでいました。



第19回 高松秋のまつり 仏生山大名行列



仏生山小学校 広報誌『ぶっしょうざんNo.141』より

(3) 龍雲校区ドッジボール大会(11月)

隣接する多肥校区、三溪校区とともに、3校区持ち回りで、毎年実施しています。

(4) 新春お楽しみ会(1月)

かるたとり大会、もちつき大会、地域の方々によるわたがし、ポップコーンの提供、長寿会のおじいさん、おばあさんとの昔遊び体験など、いろいろなイベントを通して、子どもだけでなく大人もいっしょになって寒さを忘れて楽しんでいます。

◆ 終わりに

上の4つの活動以外にも、町民運動会(5月)、門前まつり(8月)、敬老会(9月)、親子クリーン作戦(10月)、高松市新春子どもフェスティバルでのバザー出店など、地域の各種団体とともに活動しています。これからも、地域の中で、子どもたちの健全育成のために活動していきたいと思っています。